

C to Sea プロジェクトについて

参考資料②

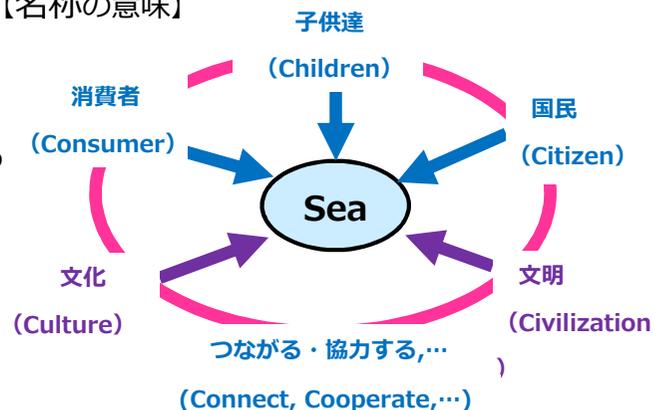
「海と日本プロジェクト」※



C to Sea プロジェクト

- “B to B” (business to business、企業間の取引)が中心で
普段触れる機会の少ない「海」の世界を“C to Sea”に変えていく。
- 海を応援する幅広い関係者とともに、海に触れる機会の増加につながる
様々な**新しいアクションを実際に起こす**プロジェクトを展開。
- 各個別プロジェクトを磨き上げ、進捗状況や成果について、**継続的に
対外発信**。
- 全国から幅広くアイデアを募集。

【名称の意味】



※「海と日本プロジェクト」：次世代を担う子供たちを中心に、多くの人の海への好奇心を喚起することを目指し、国土交通省や日本財団等が主導する産学官民共同のオールジャパンプロジェクト。平成27年の夏に開始。

当面のプロジェクト

気軽に乗れる「和製のクルーズ」で
船の楽しさを広げるプロジェクト

和製のショート&カジュアルクルーズ
事業の創出を促進し、全国的な船旅市場
活性化につながるビジネスモデルを
構築。



「セイルキャンプ日本丸・海王丸」で
海を楽しむプロジェクト

海技教育機構の練習帆船等を一層活用
すべく、**小中学生の海洋教育プログラム**
との連携や**イベント時の宿泊付き海
洋体験**等を推進。



マリンチック街道と「海の駅」
プロジェクト

【海の駅ロゴ】



地方自治体・観光関係者等と連携した
海の駅の新たな活用策やプレジャーボ
ート等の時代に即した保有・利用形態、
体験学習の機会拡大等を推進。



「海はいいな！」
ビッグウェーブプロジェクト

SNS等を通じ、イベント等の**全国の楽しい
海情報を一元的・継続的に広く発信す
る体制を構築**。
各種イベント
(造船所見学等)



一元的に発信



多様なターゲットに
広く伝波